

# ひろば大代

NO.326

大代公民館

H18.9.23

祝敬老の日

おめでとうございます。



十七日、大代小学校屋体で敬老会が開催され、地域ぐるみで長寿をお祝いしました。皆様いついつまでもお元気で過ごしてください。

## Ⅱ米寿を迎えてⅡ 昭和の戦前戦後を 駆け足で振り返って

本郷 松井土幸

戦前日本が中国の一部を満州国として支配していた当時多くの日系人で街が栄えた頃に私もその中国（旧満州）に渡りました。

今に想うと15歳と言えば来年中学校を卒業する孫と向き合っつてふと思いが出しました。

母が胸に行先を書いた名札を縫い付け一人旅に送り出した当時の両親の苦悩が想い浮かべられます。

初めて体験する他国での生活にとまどいと孤独感に耐えて行く毎日でした。その頃まだ学生だった私のところへ軍人で故郷出身の「Tさん、Mさん」が相次いで訪問して下さった懐かしい記憶もあります。

そして月が経ち、念願の勤めも決まっつてほっとする間もなく、今度は軍隊に。そして情勢も一変してついに日本も戦争に巻き込まれ、多くの同僚が戦

場で犠牲になつたいたましい混乱の時期、全く予想外の事態で、一時軍人をはなれ、ロシア語と関係のある仕事に就かされるなど不可解な想いでいた最中、ソ連軍が進駐して職場も接收される事態に一変しました。

そして昭和二十年、日本も戦争に敗れ永年住み慣れた中国を追われ、内地帰還が始まったのです。

すべての生活が一変しました。郷里に帰つて幸いにも新しい仕事に就き、そして定年を迎えて半世紀。病気とも向き合っつて行かねばなりません。

先日新聞に「長寿は幸せ」と言い切れる社会かどうか、昔のような大家族は減り、家族の有様が急に変化しているそうです。

近所付き合いが希薄になりつつある今、地域の皆さんとお茶を飲み乍ら雑談し、交流の場を設けるなどは誰でもどこでも出来ることではないでしょうか？

先般BSテレビでこんなことを紹介していました。それはアメリカの元海兵隊でドキュメンタリー作家の人が南太平洋のサイパン島で終戦の末期、

玉碎戦を挑む日本兵に対し説得作戦を提案し、日本軍が潜む洞窟などに夜間単独で入り、片言の日本語で降伏後には尊厳を持って扱うことや、日本への無事帰還を約束するなど千人近い日本兵を助け出したと報じられていました。感動的な話でしたので紹介したいと思います。

## 喜寿を迎えて うつつ蟬の記



本郷 和田定行

私が水稲災害評価委員に選出されたのは、丁度二十歳の時でした。各自治会より一名選出されて構成されておりました。現在と異なり農薬等も不足がちで手に入らず、自然体で殆ど自然に任せきりで方法が見つからず、被害の多発する時でした。

大代全体を二班に構成し、全員で歩いて廻るといった時代でした。

三十代又、四十代という人達で、私は若く、物慣れたベテランの人達から可愛がられたり叱られて慣れていきま

した。

この状態が長く続きその他の仕事にも選ばれる機会が多くなりましたが何時も年長の人達との付き合いが多く、喜寿の今日まで続き、亡くなられた方々が多くなりました。

私も一昨年、脑梗塞になり、その後遺症にて足が不自由になり、歩行が負担になり、困る様になりましたが、未だやりたい事がたくさんあります。

しかし、現実はなかなか、ともないません。だが、これからも夢を追って、それを実現するまで生きて行くつもりです。

うつつ蟬の身は

はかなしと知り乍ら

また言の葉にのぼるいのちよ

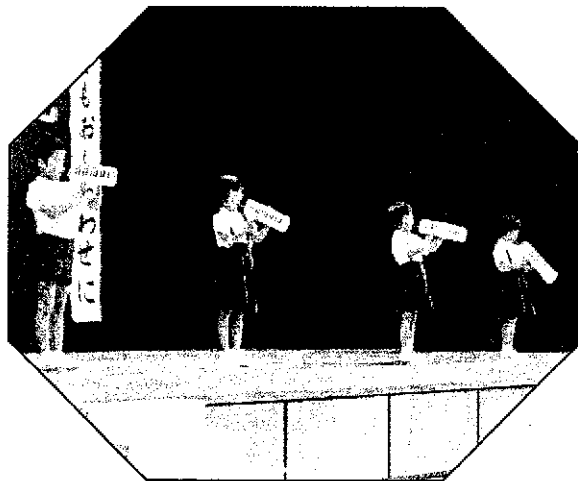
## 敬老会に招かれて

八反田 山崎久子

地域の方の温かい気配りで今日、敬老の日を迎える事ができました。ありがとうございます。

高山の麓で九人兄弟の長女として生

まれ、元気で暮らす事ができ七十七歳（喜寿）を迎えることができました。これも地域の皆様の温かい励ましがあつたから頑張つて過す事ができました。これからも皆様にお世話になります。どうぞよろしくお願いいたします。社協、自治会、婦人会の皆様方、お世話していただき有難うございました。



1・2年生による合奏

## 三回目の敬老の日と思い

上市 中垣つねよ

例年になく、格別な猛暑でしたが、

朝夕は多少涼しさを感ずる様に思いますが、私も今年で三回目の敬老の日を迎えました。今年には喜寿のお祝いを受ける身となりました。まだまだ先の事と思つて居りましたが、月日の過ぎるのは早いものです。この敬老の日のお祝いを迎えるに当りましては社協をはじめ公民館、自治会、婦人会、他の関係者の皆様の心温かい献身的な御努力によりお祝い下さいます事に心より感謝を申し上げます。

昨年の敬老の日に出席された方や又今年出席の皆さんと楽しい一日が過ぎる事を大変楽しみにしています。また来年の敬老の日に出席できる事を楽しみに一日一日を大切に頑張つて参りたいと思います。関係各位の皆様本当に有難う御座いました。

### 大江高山登山道草刈り実施

日時 10月8日 午前8時から  
集合場所 山田集会所前

### 「私の道」

椿 高崎美枝子

残暑はまだ厳しいですが、朝夕は少しづつ初秋の気配を感じるこの頃でございます。庭には夏すみれがこぼれ咲き、七十七才のよわいをいただき、今を生かされている事、本当にありがたいう事でございます。

ふりかえつて見ますと昭和二十八年、高山の残雪を仰ぎ見て大家に嫁に参りました事が、たったこの間のような気持ちでございます。

やさしい主人とめぐり合え、時を経て悲しい別れもありましたが、三人の子供、そして娘たちのやさしい連れ合いにも出逢うことが出来、孫という最高のプレゼントを頂き、本当に感謝をいたしております。

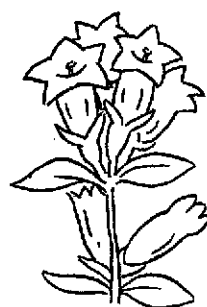
私は相田みつをさんの詩が好きで、特に「道」の詩は、私の人生そのままのようで、どれだけ励まされ、元気を貰ったか知れません。

これからも、「聞法」をいただき乍らこの大家の土地で、皆様方と共につ

つがなく過ごして参りたいと存じておりますので、これからもよろしくお願ひいたします。ありがとうございます。

### 喜寿を迎えて

八反田 林 ツマ子



この度公民館より敬老の日を迎えて今の気持ちを書いてくれとの手紙をもらいました。私はこう云う事は苦手なので困りました。

私が三歳のときに母は二十八歳で他界しました。母の事を思えば私はこの年まで生きさせて頂いたことを思うと喜ばなければなりません。

考えてみますと今年七十七歳と言う喜寿の年になります。

その間には色々私なりの事がありました。今のところ足が痛い、腰が痛いと言いつつも動く事が出来るので幸福だと思っております。

これからも無事で、又ボケない様にと祈りながら過ごして生きて行きたいと

思います。

社協・公民館・婦人会・自治会の皆様にはお世話になりました。心から感謝申し上げます。有難うございました。

## 古里の原爆忌

大田市 原田萬里

八月十四日の朝、大代公民館横の慰霊碑に額づき、西南の役以来太平洋戦争までの故郷の九十三人の犠牲者に手を合わせて来ました。

其の時に私の心を捉えたものは、広場の清々しく感じられたことでした。昨夜は都市交流の行われた会場だったのに全く塵一つ無く広々とした広場を呈していました。

その広場の周辺を下向きに歩く親子をみました。親の手には小さな袋があり、何かを探しているようでもありません。遠目ですが目溢しのごみを拾っているようにも見えました。

慰霊碑の前ではごみでも焼いたのでしょうか。小さな炎と微かな煙、そこに一人の老紳士が見えて火の始末を自

分の仕事のように何食わぬ姿でしておられました。

この親子と老紳士の姿こそ陰徳の行者を見るような心を打たれた一瞬でした。

慰霊碑にも建立の趣意や建立に腐心された人の名は刻まれていませんでした。

故郷の人々の清らかな心情を追想しつつ、古里の人々に限りない感謝と永久に幸あれと祈りました。

ふる里や月も微笑む盆踊り 萬里

## エアロビ初体験!

下市 森 守

今晚は：初めてなのでよろしくね!

「軽快なリズムに乗って踊ったら少しは腰通も楽になるから」と、娘に言われてその気になって、参加してみました……。

まずは少しずつ部分的に4回に分けて先生の指導をうけて、そして全体とおしての踊りとなれば、これ又大変。リズムカルな音楽ばかり頭に入り、体

は動かず……。

頭の回転が年とともに落ちていく事にさびしくなりました。ただ先生の美しいスタイルに見とれてるばかりの自分。小学生にも劣る踊りに……。

ただ音楽を口ずさみ、体を動かす事の大切さを感じたように思います。



先生がせっかく遠くより忙しい中、車を走らせて来られるのだから少しでも多くの人に参加してほしいと思った次第です。

みんなでエアロビ体験しましょう!

## 施設訪問

九月九日(土)朝八時、社協主催の毎年恒例の施設訪問に行きました。行先は頓原の琴引荘です。下谷自治会出身の方を訪ねていきました。

社協からのお祝いの品と婦人会から施設へ沢山の雑巾を持っていきました。職員の方は雑巾の寄付をとっても喜んで下さいました。そして部屋へ案内しながら、その方の近況を話してください、この前ころんで足を骨折され、一ヶ月前に出雲の病院から帰られたばかりとの事でした。

部屋に入ると私達がすぐ解り、お祝いをお渡しするとすごく喜んで下さいました。とても懐かしそうに自分が住んでいた大代の家の事など話されていきました。

「家の近くの人は元気かな?」とか、懐かしそうに話されるお顔は元気そのものでした。足が悪いのでベッドに寝たままでしたが、「座って下さい」とか、気遣いも忘れないやさしい方でした。来年の再会を約束して、「又来るからね」と訪問を終えました。(Y)

\*\*\*\*\*  
 \* 10月行事予定 \*  
 \*\*\*\*\*

▼8日(日) 大江高山登山道草刈

山田集会所前 午前8時集合

▼8日(日) 福祉弁当

▼10日(火) 軽運動「エアロピクス」

小学校体育館 夜8時から1時間

どなたでも参加できます。

▼17日(火) さくらんぼ教室

▼23日(月) 連合自治会

## お知らせ

◎大代地区社会福祉協議会から

椿 権原 正様より

下市 原田 光生様より

山田 渡 重子様より

下市 永井 忠男様より

香典返しにかえ、金一封のご厚志を頂き、厚くお礼申し上げます。

## 編集後記

秋こそキャンプ!

キャンプというと夏のイメージがありますが、秋も中々いいと思います。焚き火をしながら、暖をとり、ゆっくりと過ごす時間もたまにはいいかも。普段忙しいお父さん子供たちとの距離を縮めるいい機会かも……。

【空き缶ランタン】

アルミ缶の側面をニッパかなんかでくりぬいて中に小さなローソクを入れる。アルミが光に反射して想像以上に明るいですよ。(M)

